

SDGs 推進 自然のチカラで家中快適 猛暑を乗り切る「超冷感 井戸のある家」発売 8月14日（土）全国モデルハウスで打ち水を実施

木造注文住宅を手がける株式会社アキュラホーム（本社：東京都新宿区、社長：宮沢俊哉）は、暑い夏を涼しく過ごす「超冷感 井戸のある家」を8月7日（土）より発売を開始いたします。本商品は、井戸を採用しており、自然エネルギーを活用して夏に涼しい豊かな暮らしを実現します。また、太陽光発電システム、アキュラオリジナル全館空調（匠空調）により、屋内も24時間快適な温度を保ちます。自然の力を最大限に活用した「超冷感 井戸のある家」は、8月31日（月）まで、1,765万円（税抜）～（※）全国100棟限定となります。

アキュラホームグループでは、SDGsへの取り組みとして、住宅での井戸の活用を推奨しています。持続可能な自然エネルギーを最大限に活用することで、二酸化炭素の排出を抑え、地球環境にも貢献しながら、快適な暮らしを提供します。また、住宅だけでなく、小学校に井戸を設置する取り組みとして、児童とともに井戸掘り体験を実施。自然資源と賢くつきあうこれらの活動は、キッズデザイン賞も受賞しています。

■猛暑を乗り切る「超冷感 井戸のある家」発売スタート

(1) 井戸水の特性：井戸水は地中にあるため水温が比較的安定した水資源です。地中の温度は深さ10mを超える部分では外気の温度の影響を受けないため、年間を通して15℃程度であり、「夏は冷たく、冬は凍結することなく温かい水」として使用できることが特徴です。

(2) 井戸水の活用法：夏の暑い日には、井戸の冷たい水で打ち水することで、涼をとることができます。打ち水で撒かれた水は蒸発する際に、地面の熱が奪われるため、周辺が2℃程下がると言われています。コンクリートやアスファルトでも活用することができ、土や芝生に打ち水をすれば水が吸収されるため、蒸発するのに時間がかかり、涼しさが長続きます。さらに、日常生活における庭の植栽への水やりなどにも使用すれば、水道代の節約にもつながります。また冬場は、水道水より温かく、凍結しないため冬の水やり、融雪に活用できます。



写真はイメージです

■「自然エネルギーを活用して暮らしを豊かに」屋内も屋外も快適空間に

「超冷感 井戸のある家」は、地熱を活用できる井戸によって夏は涼しく、冬は温かい水で生活を豊かにできる住まいです。今の猛暑下、打ち水の活用にも最適です。100万円以上かかると言われている地下水を汲み上げる電動井戸が、アキュラホームではコストを見直し技術を磨くことで価格を抑えて提供、太陽光発電システム、アキュラオリジナル全館空調（匠空調）も採用しております。電動井戸と太陽光発電を連動させることで、持続可能な自然エネルギーを最大限に活用します。二酸化炭素の排出を抑え、地球環境にも貢献しながら、快適な暮らしを提供します。



■打ち水で真夏の温度は何度下がる？全国モデルハウスで「打ち水大作戦 2021」を実施

8月14日は「みんなで打ち水をしよう！の日」として打ち水が推奨されています（後援：東京都、国土交通省、環境省）。アキュラホームグループの全国モデルハウスでは、8月14日（土）～22日（日）の期間中、打ち水を実施。さらに自由研究の題材としても好評である「井戸掘り体験」を20組限定で実施いたします。

（※）井戸、太陽光発電システム 2.6kW、アキュラオリジナル全館空調（匠空調）含む2階建て28坪（約92㎡）の価格

<本件について報道関係からのお問い合わせ先>

株式会社アキュラホーム 広報課 西口(携帯:080-8483-6963)・梶田

住所:東京都新宿区西新宿 2-6-1 新宿住友ビル 34F

TEL: 03-6302-5010 (直通) FAX: 03-5909-5570 Email : aqura_pr@aqura.co.jp